

会 議 録

1 会議名

令和5年度第8回上越市地域公共交通活性化協議会

2 議題

(1) 協議事項

議案第1号 予約型コミュニティバスの運行計画について

議案第2号 バス路線の減便について

議案第3号 互助による輸送における運行内容の変更について

議案第4号 自家用有償旅客運送の変更登録について

(2) 報告事項

報告第1号 令和5年度公共交通利用促進事業の進捗について

3 開催日時

令和6年2月20日（火） 午後1時30分から午後2時30分まで

4 開催場所

市役所 第一庁舎 4階 401会議室

5 傍聴人の数

なし

6 非公開の理由

なし

7 出席した人

委員：野上伊織、吉田勤（代理：吉田秀明）、桑原信之（代理：村山正樹）、藤山育郎、白石雅孝（代理：田村治）、牧野節（代理：本間よし子）、渡邊正芳、折橋一禎、斎藤龍夫（代理：水野隆）、大島常寛（代理：長谷川謙）、上原みゆき、小山修、土屋美暉子、鴻江孝雄（代理：長沼潔）、佐藤利夫、岡田雅美（代理：宮下孝）、増田連治、綿貫寿造、横野潔

事務局：池田課長、木南副課長、藤井係長、大熊主任、野沢主任、上野主事（交通政策課）

8 内容

1 開会

（事務局） （開会のあいさつ）

2 会長あいさつ

（野上会長） 委員の皆様におかれましては、ご多用の中、ご出席いただき、誠にあ

りがとうございます。

新しい年を迎え最初の会議となりますが、1月1日に発生した令和6年能登半島地震により被災された皆様に、心からお見舞い申し上げます。

市内においては、最大震度5強を観測し、地震による強い揺れや沿岸部での津波によって、1,300件を超える建物被害が発生したほか、国道8号では、茶屋ヶ原地先の土砂崩れが発生し通行止めとなるなど、17年前の中越沖地震に次ぐ規模の大きな被害が発生したところであります。

こうした中、各交通事業者の皆様におかれましては、大きな被害もなかったと伺っており、また、乗客の安全確保や迅速な運行再開にご尽力いただきましたことに、感謝申し上げます。今後とも引き続き、安全安心な運行に努めていただくよう、よろしく願いいたします。

さて、昨日、当市の令和6年度予算案が公表されました。公共交通に関しては、三セク鉄道や路線バスなどに対する支援のほか、来年3月で北陸新幹線が開業10周年を迎えることから、その記念イベントの実施、浦川原区及び大島区における予約型コミュニティバスの実証運行、タクシーの乗務員確保に対する補助制度の創設などに要する経費を計上したところであります。

来週28日から市議会が始まり、審議されることとなりますが、引き続き、地域公共交通の維持確保に向けて、しっかりと取り組んでいきたいと考えております。

あわせて、第2次上越市総合公共交通計画・後期再編計画案について、先日、パブリックコメントによる意見募集を終え、お一人からご意見をいただきました。そのご意見も踏まえた計画の最終案を、次回、3月の協議会でお示しする予定としております。

最後に、本日は協議事項が4件、報告事項が1件提案されております。委員の皆様におかれましては、それぞれの立場から忌憚のない意見や提案を寄せていただきますようお願い申し上げ、挨拶とさせていただきます。本日もよろしく願いいたします。

(事務局)

ありがとうございました。

続きまして、会議の成立についてでございます。

本日、お手元に配布させていただきました委員名簿をご覧ください。

委員数24名に対しまして、出席委員数は代理出席による議決権のある方を含めまして19名です。よって、会則第8条第2項の規定による半数を超えておりますので、本会議は成立しておりますことをご報告いたします。

それでは、これから議案審議に移りますが、議長は会則第8条第1項の規定により、野上会長から務めていただきます。

(野上会長)

しばらくの間、議長を務めさせていただきます。よろしく願いいた

します。

初めに、協議事項についてであります。

3 協議事項

(野上会長) 次第の「3 協議事項」議案第1号「予約型コミュニティバスの運行計画について」事務局から説明をお願いします。

(事務局) (会議資料に基づき、議案第1号を説明)

(野上会長) それでは、今ほど説明のありました議案第1号について、ご意見、ご質問等がございましたら、挙手をお願いします。

(発言なし)

(野上会長) 特に無いようですので、議案第1号については、原案のとおり承認することよろしいでしょうか。

(異議なし)

ご異議無いものと認めます。よって、議案第1号は原案のとおり承認されました。

(野上会長) 続きまして、議案第2号「バス路線の減便について」事務局から説明をお願いします。

(事務局) (会議資料に基づき、議案第2号を説明)

(野上会長) それでは、今ほど説明のありました議案第2号について、ご意見、ご質問等がございましたら、挙手をお願いします。

(発言なし)

特に無いようですので、議案第2号については、原案のとおり承認することよろしいでしょうか。

(異議なし)

ご異議無いものと認めます。よって、議案第2号は原案のとおり承認されました。

(野上会長) 続きまして、議案第3号「互助による輸送における運行内容の変更について」事務局から説明をお願いします。

(事務局) (会議資料に基づき、議案第3号を説明)

(野上会長) それでは、今ほど説明のありました議案第3号について、ご意見、ご質問等がございましたら、挙手をお願いします。

(発言なし)

特に無いようですので、議案第3号については、原案のとおり承認することよろしいでしょうか。

(異議なし)

ご異議無いものと認めます。よって、議案第3号は原案のとおり承認されました。

(野上会長) 続きまして、議案第4号「自家用有償旅客運送の変更登録について」事務局から説明をお願いします。

(事務局) (会議資料に基づき、議案第4号を説明)

(野上会長) それでは、今ほど説明のありました議案第4号について、ご意見、ご質問等がございましたら、挙手をお願いします。

(発言なし)

特に無いようですので、議案第4号については、原案のとおり承認することよろしいでしょうか。

(異議なし)

ご異議無いものと認めます。よって、議案第4号は原案のとおり承認されました。

4 報告事項

(野上会長) 次第の「4 報告事項」に移ります。

報告第1号「令和5年度公共交通利用促進事業の進捗について」事務局から説明をお願いします。

(事務局) (会議資料に基づき、報告第1号を説明)

(野上会長) それでは、今ほど説明のありました報告第1号について、ご意見、ご質問等がございましたら、挙手をお願いします。

(上原委員) 意見や質問ではなく、私が感動したことをお伝えしたいと思います。
先ほど報告のあったバスの日フェスタについて、議案書に記載は無いですが、当日はバスの乗り方教室を実施していました。乗り方教室に参加したい方の行列ができていて、皆さん喜んで順番を待っていました。ちょうど私が乗った席の隣で、運転手さんがバスの乗り方を説明してくださって、その後で、「降りる所になりましたら降車ボタンを押してくれる方」と運転手さんが声をかけると、小さい子が「僕がやります」と言ってくれて、降車は上越妙高駅という設定でしたが、上越妙高駅のバス停が近づいてくると、その子が本当にドキドキしているのが伝わって、緊張しているんだなと思っていましたが、降車ボタンを押した時に本当に嬉しそうな表情をしていて、お母さんも「良かったね」なんて声をかけていて、こういう取組は是非またやっていただきたいと強く思いました。以上です。

(野上会長) 今ほどの意見について、頸城自動車株式会社の田村委員代理いかがでしょうか。

(田村委員代理) 頸城自動車株式会社の田村と申します。本日は代理で出席させていただいております。よろしくお願いいたします。

今ほど、非常にありがたいご意見をいただきましてありがとうございます。バスの日フェスタはもう何年も続けており、新型コロナウイルスの影響で開催できない期間もありましたが、今後も続けて参りたいと思いますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

(野上会長) その他、ご意見、ご質問等がございましたら、挙手をお願いします。

(発言なし)

以上をもちまして、予定していた議題の審議を終了いたします。

ここで、「年末年始の利用状況」や「元日の地震対応」について、各交通事業者の皆様からご報告いただきたいと思っております。

初めに、東日本旅客鉄道株式会社の吉田委員代理をお願いいたします。

(吉田委員代理) 東日本旅客鉄道株式会社の吉田と申します。よろしくお願いいたします。

す。日頃より弊社鉄道をご利用いただき、大変ありがとうございます。私からは年末年始の輸送状況、そして、1月1日に発生しました能登半島地震に係る対応につきましてご報告いたします。

最初に、1月1日に発生した能登半島地震におきまして、お亡くなりになられた方々がいらしたことに心よりお悔やみを申し上げ、また、被災された方々につきましては、心よりお見舞いを申し上げます。

では、年末年始の輸送状況についてご報告いたします。昨年12月28日から1月5日までの間におけるご利用状況となります。全社の実績となりますが、新幹線、在来線のご利用については、340万6千名のお客様からご利用いただきました。これは、2018年度比で93%、また、前年度比としては109%という実績となります。続いて、新潟支社管内の利用状況となります。新幹線、特急列車の利用状況については、合計で27万2千名のお客様からご利用いただいております。2018年度比では83%、前年度比では100%となっております。弊社全体、また、新潟支社管内においても、新型コロナウイルスの流行前であります2018年度比の水準には至らないものの、前年度比と同一水準、または上回る状況となっております。

続いて、地震の影響についてご報告いたします。新潟支社管内としては、1日に発生した能登半島地震に伴い、上越、北陸新幹線をはじめ多くの列車を止め、また、点検のため、その日は運転ができませんでした。翌日早朝より点検と復旧を行いました。1月2日の午後より運転は概ね再開できたものの、越後線の区間で発生した道床陥没の復旧に時間を要し、1月6日の午前中まで復旧作業を実施いたしました。新潟支社管内におけるお客様への影響については、列車の運休本数は1,103本であり、約12万400名のお客様に影響が及び、ご迷惑をおかけしましたことをご報告いたします。また、上越妙高駅では、北陸新幹線のはくたか567号の車両にて列車仮泊と、翌日1月2日に上越妙高駅から長野駅までの代行バスによるお客様の輸送を実施いたしました。

その他、本日の新潟日報にも掲載されておりますが、弥彦駅にて足止めとなったお客様に対し、弥彦村より避難所への移動や食料の提供、また、お客様の利用する最寄り駅へお送りいただくという対応をしていただきました。新幹線、在来線をご利用いただく予定でしたお客様をはじめ、沿線の皆様、各自治体の皆様にはご理解やご協力等をいただきまして、この場をお借りして感謝申し上げます。また、このような災害時において沿線自治体にご協力をいただく中で、やはり重要なのは、平時から自治体との関係性をしっかりと作らなければならないということ、今回は身に染みて感じたところです。お客様や自治体の皆様と意見交換をしながら、引き続き協力体制をとって参りたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。私からは以上となります。

(野上会長) ありがとうございます。
次に、北越急行株式会社の村山委員代理お願いいたします。

(村山委員代理) 本日は代理で出席させていただいております、北越急行株式会社の村山と申します。よろしくお願いいたします。日頃より、北越急行ほくほく線の運営に関しましてご理解・ご協力をいただいている点について、御礼申し上げます。また、1月1日に発生した能登半島地震により被災された方々に対し、深くお見舞いを申し上げます。

それでは、年末年始の輸送状況についてご報告いたします。新型コロナウイルス感染症が5類に移行してから初めての年末年始となりました。1月1日に発生した能登半島地震の影響により、列車に大幅な遅れや運休が発生しました。地震がありましたが、雪による区間運休の影響があった昨年と比較し、今年は輸送人員は増加いたしました。しかし、コロナ禍前の輸送状況と比べると、大幅な減少となりました。12月28日から1月4日の年末年始期間中は、約1万1千3百人のお客様からご利用いただきました。昨年度と比較しますと114%となっております。コロナ前の令和元年度との比較では1万8千9百人であり、約60%という数字となっております。

続いて、地震の影響についてご報告いたします。地震発生に伴い、くびき駅エリアに設置している地震計が震度5強を観測しました。十日町エリアに設置している地震計では震度4を観測しております。このため、11本の列車が全区間運休し、5本の列車が区間運休となりました。1月2日は5本の列車が全区間運休し、31本の列車が区間運休となりました。ほくほく線では地震後、安全点検を実施し、点検は1月1日の夜に終了し、その日の最終列車から全区間で運転を再開しております。1月3日の始発からは、他社線の乗り入れを含めた全線で運転再開となりました。被害状況ですが、くびき・犀潟駅間の電柱数本に傾きが発生した他、変電所等の壁にひびが入りましたが、運行への支障はございませんでした。こちらについては、早期の復旧を目指して取り組んでまいります。北越急行からの報告は以上です。

(野上会長) ありがとうございます。
次に、えちごトキめき鉄道株式会社の藤山委員お願いいたします。

(藤山委員) えちごトキめき鉄道よりご報告いたします。日頃からご愛顧いただき感謝申し上げます。

まず、年末年始の利用状況ですが、12月28日から1月4月までの8日間において、対前年度比89.7%となり、1日、2日の2日間、地震の影響で運休をせざるを得なかったことが響いている状況です。一方で、速報値となりますが、1月全体では対前年比で100%を超えております。今年

は異常と言ってもいい程の少雪のため、1月全体での乗客数は前年を超える形になっております。しかし、年末年始の8日間に限っては、対前年度比で90%弱という状況になっております。

続いて、地震の影響についてです。被害はありましたが、幸い、施設被害については全体で500万円弱程度で済みそうな状況です。一番大きな被害は、名立トンネル内の機電設備の支持具が落ちたというもので、この被害額が比較的大きいものでしたが、それを含めても500万円弱くらいで、その他はモルタルの一部剥離等の軽微な被害であり、運行等に大きな問題は出ておりません。えちごトキめき鉄道は、旧北陸本線にあたる日本海ひすいラインを運行しておりますが、津波警報がなかなか解除されなかったため、点検に出るのは2日の午後からならざるを得ず、さらに津波注意報も続き、二次災害防止のため少し点検が遅れたことと、JRや北越急行など、鉄道会社が依頼する業者はほぼ同じため、なかなか業者の手配が難しかったこともあり、結局点検や復旧作業が全部終わったのは2日の21時過ぎ頃となりました。こういった事情により、1日、2日はほとんど運休をせざるを得なかったという状況です。従って、施設被害そのものは大きな影響はないものの、2日間の運休の影響に伴う運賃収入については、それなりに痛手だったと感じております。私からは以上です。

(野上会長) ありがとうございました。

次に、頸城自動車株式会社の田村委員代理お願いいたします。

(田村委員代理) 頸城自動車株式会社の田村です。

それでは年末年始の利用状況からご報告いたします。弊社は12月26日から1月3日の期間での前年度比較で申し上げますと、一般路線では前年度比109%となり、県内高速路線では94.8%という実績となりました。能登半島地震前と地震後に分けた場合、12月31日までは一般路線は115.5%と非常に好調でしたが、1月1日から3日の間は78.3%と大きく落ち込んでおります。県内高速につきましては、12月31日までは107%であり、1月1日から3日の間が65.2%となり、こちらも地震の影響で大きな落ち込みとなりました。

次に、地震の影響についてですが、上越地方の揺れが大きく、津波警報の発表もあり、地震が発生してまもなく全便運転見合わせとさせていただきます。その後、中央2丁目では電線が垂れ下がって一部通行止めとなった箇所や、国道8号では茶屋ヶ原の土砂崩れなど、2日の午前中に全路線の道路を点検し、バスの運行に支障がないことを確認した上で、同日午後から運行を再開しております。ただし、国道8号の土砂崩れの影響で、名立線、能生線の2路線は、1月27日の通行止め解除まで運休となりました。いつ通行止めが解除になるか情報収集をしております。

したが、なかなか情報を入手できない状況で、当初 2 月中旬位の通行止め解除を想定し、運行再開に向けて準備していたのですが、急遽通行止めが解除となり、運行再開に向けた作業を早く進め、通行止め解除の翌日である 1 月 28 日始発から運行を再開しました。できるだけお客様にご迷惑をかけないよう、早期に運行の再開をさせていただいたところで

す。
なお、路線バスと直接関係はありませんが、貸切バスにおいては、能登半島地震に伴い県の消防局から要請があり、能登地方へ 200 名程の消防職員を三回、緊急的に輸送いたしました。頸城自動車からは以上です。

(野上会長) ありがとうございました。
次に、上越市ハイヤー協会の本間委員代理お願いいたします。

(本間委員代理) 上越市ハイヤー協会の代理の本間です。
年末年始の数字だけを拾うのは非常に難しいため、12 月と 1 月の実績としてご報告いたします。12 月の営業回数は昨年に対して 101%、売り上げで 111.7%であり、コロナ前と比較すると営業回数は 76.5%、売り上げが 91.3%であったため、コロナ前に戻るのはまだ遙か遠い状況です。売り上げは、昨年 10 月に運賃改定があり少し伸びが見えますが、運行回数では 101%となっているため、ほとんど伸びていない状況です。運賃改定が無ければ、各社とも非常にきついのではないのかと考えております。また、1 月の営業回数も伸びていません。

また、1 月 1 日の能登半島地震ですが、地震に強い公共交通というのがタクシー会社ということではありますが、JR から代替輸送の車を出来るだけ用意してほしいというご連絡をいただきましたが、もともと 1 月 1 日ということもあり、稼働人員が非常に少なかったため、ご期待に応えられなかったという状況でした。本当に申し訳ないという思いがあります。また、各損保会社から 1 月中旬位から下旬位にかけて現地調査に入るため、石川、富山に向けてタクシーを使わせてもらいたいという要望がありました。こちらも人員不足の中で出せる人数に限りはありますが、そのような状況でも人員を出してくださっている会社もあり、1 月の売り上げ実績としては 30%から 40%の伸びとなっています。ただ、営業回数的には 101%という状況であり、ほとんど伸びがないという結果でした。

なお、各社とも地震に伴う影響は全くなく、新幹線が正常化するまで長野等々へ向けた長距離のご依頼があり、各社ともなるべくお応えし運行いたしました。以上です。

(野上会長) ありがとうございました。

この他に、委員の皆様から、何かご発言等ありますでしょうか。

(土屋委員) 視察乗車をさせていただきました結果について報告いたします。乗車した路線は桑取線、山麓線、富岡線、上越大通り線、浜線、清里線など、9月の終わりから2月にかけて6路線の視察乗車をさせていただきました。運転手さんは大変好意的で快く乗せていただき、本当にありがとうございました。乗車証を見せる際、運転手さんに何か言われるかなと、少し緊張しながら話をしながら乗車しておりましたが、運転手さんから好意的にさせていただき、改めて感謝いたします。これからも行ってみたいところはありますが、上越市は本当に広いとつくづく感じました。

普段街を歩いていて気が付いたことですが、先日「教習中」と表示されたバスが走って行くのを見て、新しい人が乗っていて練習されていると思って、本当にありがたく思いました。山麓線から大豆の方に向かう教育大学線だと思いましたが、そういう場面を見ました。また、春日山駅から謙信公大橋に行くバスで、後ろを見たら大きな蝶々の絵がカラフルに描かれているのを見まして、これからの季節に蝶々は良いなと感心して見送りました。冬になってもその絵があるのは少し考えさせられるところもありますが、そういったアイデアも良いと思いました。

また、夏に佐内・直江津循環線に視察乗車した時、車内は涼しくて快適でしたが、乗客が三人位しかおらず、肌寒く感じることもありました。こういった時、降車する際に運転手さんに言った方が良いのか、少し悩むこともありました。乗客が大勢いれば涼しさはちょうどいいと思いますが、そのように感じたこともありました。以上です。

(野上会長) その他、委員の皆様から、何かご発言等ありますでしょうか。

(発言なし)

(野上会長) 本日も「意見シート」をお配りしておりますので、議案の内容等で何かお気づきの点がございましたら、「意見シート」などを活用いただき、事務局へご連絡くださいますよう、お願いいたします。

それでは、全ての審議が終了しましたので、議長の任を解かせていただきます。慎重審議にご協力いただき、ありがとうございました。

5 その他

(事務局) ありがとうございました。

続きまして、次第の「5 その他」に移ります。事務局から1点ご連絡があります。次回の協議会は、3月の後半に開催をさせていただきたいと考えております。会場等、詳細を記載しました開催案内は後日送付

をさせていただきますので、皆様ご予約くださいますようお願いいたします。

6 閉会

(事務局)

(閉会のあいさつ)

以上